

第4回「建設人材育成優良企業表彰」の賞状伝達式について

～優秀賞を受賞した藤原工業(株)、こぶし建設(株)を表彰します！～

国土交通省と建設産業人材確保・育成推進協議会（事務局：（一財）建設業振興基金）では、「建設産業の担い手の確保及び育成」に向けて顕著な功績を挙げている企業等を「建設人材育成優良企業」として、令和4年度から表彰しています。

今年度の受賞企業が決定し、北海道では2社が優秀賞を受賞しました。

つきましては、以下のとおり賞状伝達式を行いますので、お知らせします。

1. 伝達式

日時：令和7年12月17日（水） 14時30分～

場所：札幌第1合同庁舎 16階 事業振興部長室（札幌市北区北8条西2丁目）

2. 受賞者と受賞のポイント

【優秀賞 総合部門】 藤原工業株式会社（幕別町）

- ・現場技術者の業務を細分化し、ノンコア業務を建設ディレクターに移管、また、コミュニケーションツールの導入により、現場の時間外労働を削減
- ・建設特化型AIの導入により、経験が浅い社員も効率的に専門知識を習得し、業務を効率化

【優秀賞 労働環境の改善、働き方改革部門】 こぶし建設株式会社（岩見沢市）

- ・建設ディレクターによるDX推進チームを設置し、ICT建機、BIM/CIM、衛星ネットを活用した遠隔支援を全現場に展開
- ・現場の働き方改革と生産性向上により、時間外労働の削減を実現

※受賞者については、以下のホームページで公表しています。

国土交通省、

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001969670.pdf>

（一財）建設業振興基金

<https://www.kensetsu-kikin.or.jp/humanresources/kigyou-hyosyou/result.html>

3. その他

取材を希望される報道機関の方は、事前に以下の問合せ先までお申し込み願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

事業振興部 建設産業課 課長補佐 筒井 紀行（内線 5846）

適正取引係長 宮松 隆（内線 5778）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



- ◆ 建設業が「社会資本整備の担い手」、「地域の守り手」として、機能を引き続き担っていくためには、若年者の担い手の確保と育成が急務
- ◆ そのため、建設キャリアアップシステム（CCUS）の普及・活用を図ることにより、技能と経験に応じた処遇と育成が受けられる環境を整備していくとともに、各企業や各団体における担い手の確保・育成に向けた具体的な取組を喚起していくことが必要

建設業法（第25条の27）において、「建設工事の担い手の育成及び確保」が建設業者の努力義務として、「必要な知識及び技術又は技能の向上」が技術者・技能者の努力義務として規定



CCUSの活用をはじめとして、技能や経験に応じた給与の引き上げや、キャリアパスに基づいた計画的な人材育成、若者や女性の入職・定着促進や、これらを可能とするための環境整備など、「建設工事の担い手の育成及び確保」に向けて、顕著な功績を上げた企業、団体に対して表彰を行い、その努力を讃えることにより、担い手の育成及び確保に向けた取組を推進するため、令和4年度に「建設人材育成優良企業表彰」を創設。

応募内容（第4回）

- 応募対象：建設産業の担い手の確保及び育成に取り組んでいる企業（CCUSに事業者登録していること）等
- 申請内容：以下の8つの項目について、設問への回答及び自社の主な取組内容を入力し、応募。
 - ・CCUSの活用 ・若年者入職促進 ・適正な下請代金による請負契約締結促進
 - ・キャリアパスに基づいた人材育成等 ・処遇の改善 ・労働環境の改善、働き方改革
 - ・女性活躍・定着促進 ・その他
- 応募期間：令和7年5月8日（木）～令和7年6月30日（月）
※応募期間延長：～令和7年7月18日（金）
- 応募数：計82企業